

当院の摂食機能療法とNST

●渡邊紗野子¹⁾ 須崎 真²⁾ 山中 学¹⁾ 間下哲也³⁾ 沢田浩一⁴⁾ 福田尚子¹⁾

輪野裕理¹⁾ 野田貴子¹⁾

- 1) 紀南病院 リハビリテーション科
- 2) 紀南病院院長
- 3) 紀南病院薬剤部
- 4) 紀南病院栄養室

紀南病院は、三重県の最南端に位置し、診療圏の高齢化率は37.25%である。高齢者医療において、嚥下機能の低下による摂食・嚥下障害は年々深刻化している状況にあり、平成25年10月に、リハビリテーション科、看護部、歯科口腔外科が共同で介入する摂食機能療法を開始した。摂食機能療法介入患者数は、初年度93人に対して、3年後の平成27年度には338人、約3.6倍と大幅に増加した。また、誤嚥事故の報告件数は4件と減少した。介入患者が増えた要因の一つとして、診療にあたる医師や看護師の摂食・嚥下に対する意識が高まったことが考えられた。今後は院内のみならず、摂食機能療法を通じて地域を啓蒙し、連携を強化していこうと考えている。